■概要

本手順書は、別紙「BooT.oneテンプレート変換手順書_ver2.9.0.pdf」ではご案内していない、
BooT.one ver2.9.0のリリーステンプレートと同じ設定をする際の再現方法をご案内します。
「BooT.oneテンプレート変換手順書_ver2.9.0.pdf」の作業が完了した後、必要に応じて本手順書の設定を行ってください。

任意の設定項目として、ご案内する内容は以下4点になります。

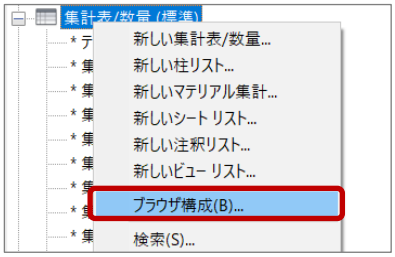
① ブラウザ構成の編集
② ビュー/シートの編集-1、2、3
③ 引出線矢印
④ シート、ビュー、集計表の名称統一

■個別対応(任意設定)-再現方法

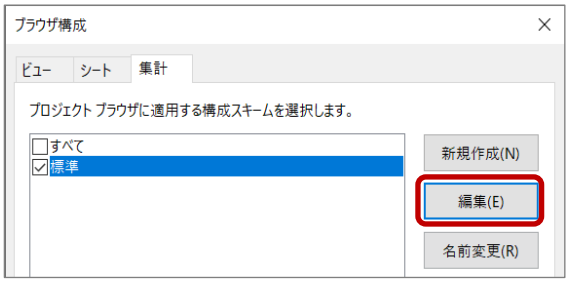
① ブラウザ構成の編集

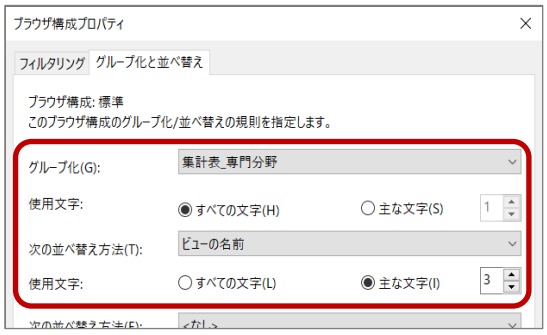
[プロジェクト変換]ツールにより、集計表およびシートのブラウザ構成で使用されていたプロジェクトパラメータを削除したため、
未設定の状態になっています。次の手順でブラウザ構成を再設定します。

1.) プロジェクトブラウザの[集計表/数量 (標準)]を右クリックし、[ブラウザ構成]をクリックします。

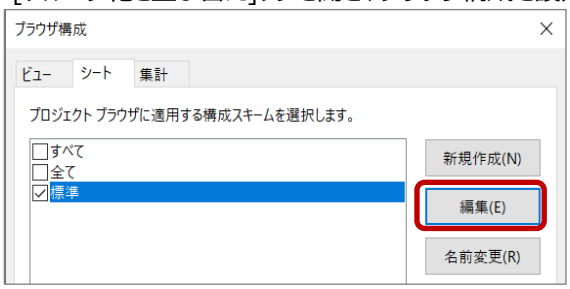


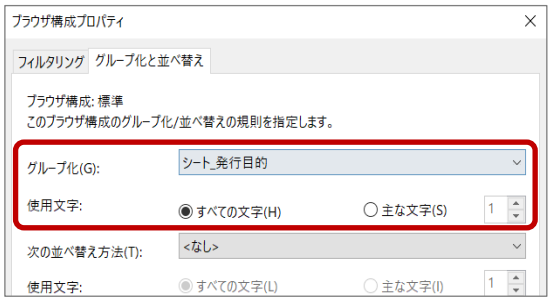
2.) [集計]タブの「標準」を選択し、[編集]をクリックします。
[グループ化と並び替え]タブを開き、ブラウザ構成を設定します。



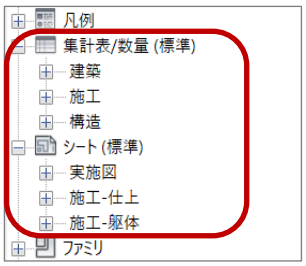


3.) [適用]をクリックし、次にシートの設定を行います。
[シート]タブの「標準」を選択し、[編集]をクリックします。
[グループ化と並び替え]タブを開き、ブラウザ構成を設定します。





4.) [OK]をクリックし、設定を反映します。下図のように並び替えされます。



② ビュー/シートの編集-1

3Dビューにレベル線を表示させます。

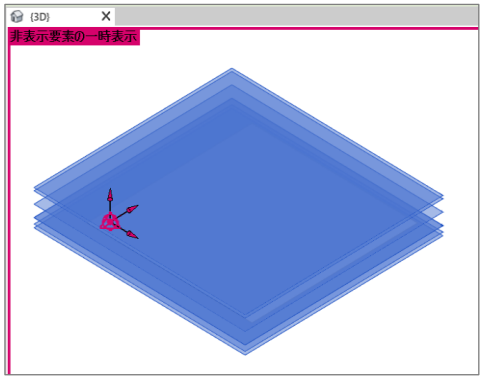
1.) クイックアクセスツールバーより[既存の3D ビュー]をクリックし、ビューを開きます。

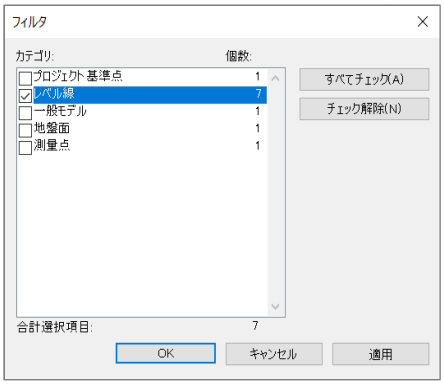


2.) ビューコントロールバーより[非表示要素の一時表示]をクリックします。

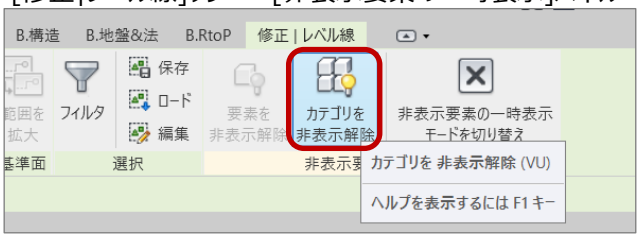


3.) フィルタ機能を活用し、レベル線のみ選択します。

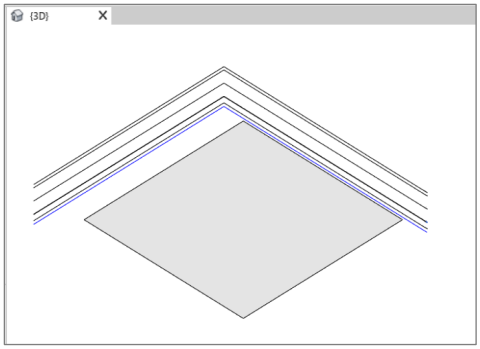




4.) [修正|レベル線]タブ → [非表示要素の一時表示]パネル → [カテゴリを非表示解除]をクリックします。



5.) [修正|レベル線]タブ → [非表示要素の一時表示]パネル → [非表示要素の一時表示モードを切り替え]をクリックすると、3D ビュー上にレベル線が表示されます。



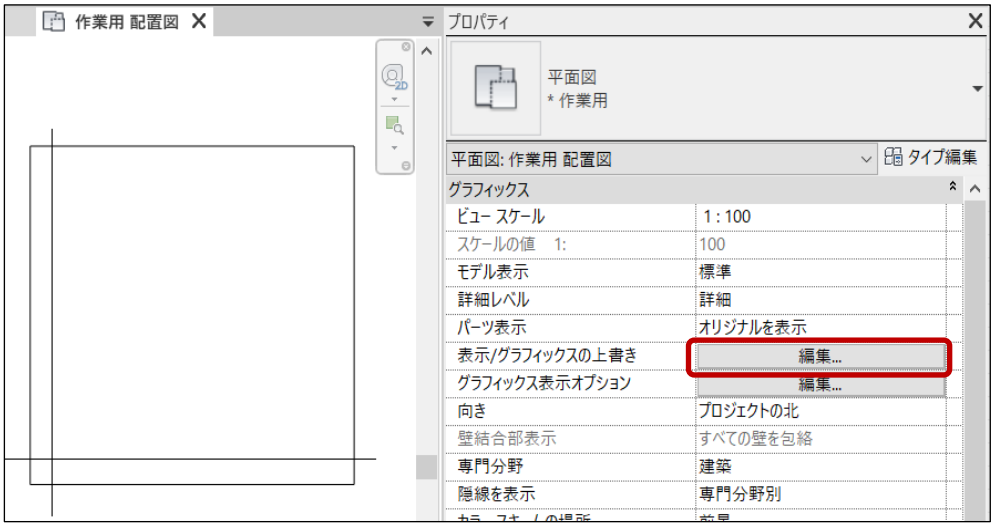
ビュー/シートの編集-2

以下のビューを編集し、プロジェクト基準点、内部基準点(Revit 2021以降は「内部原点」という)、測量点を表示します。

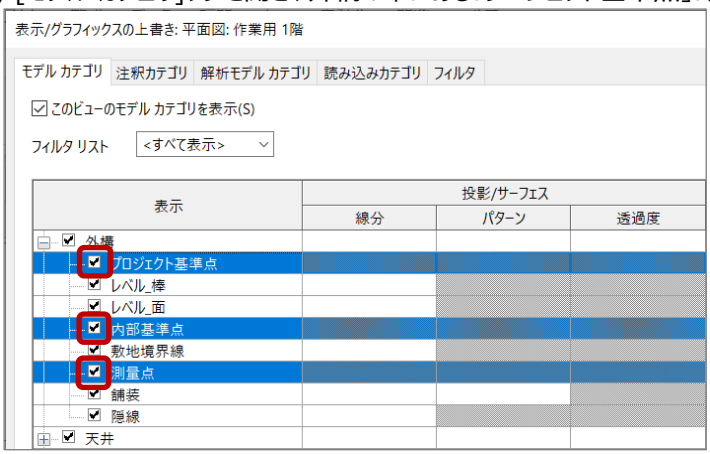
ビュー：　建築 → * 作業用 → 平面図 → 作業用 配置図
　　建築 → * 作業用 → 平面図 → 作業用 1階
　　建築 → * 作業用 → 3D ビュー → {3D}

1.) 対象のビューを開きます。

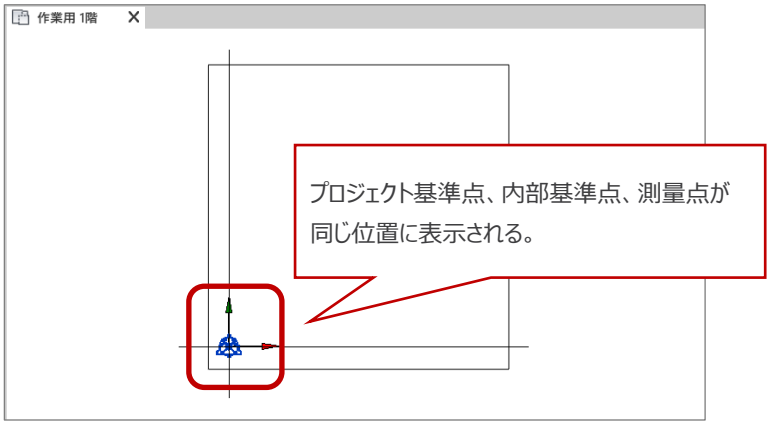
2.) プロパティより、[表示/グラフィックスの上書き]をクリックします。



3.) [モデル カテゴリ]タブを開き、外構の中にある「プロジェクト基準点」「内部基準点」「測量点」にチェックを入れます。



4.) [OK]をクリックすると、ビュー内にプロジェクト基準点と内部基準点、測量点が表示されます。



ビュー/シートの編集-3

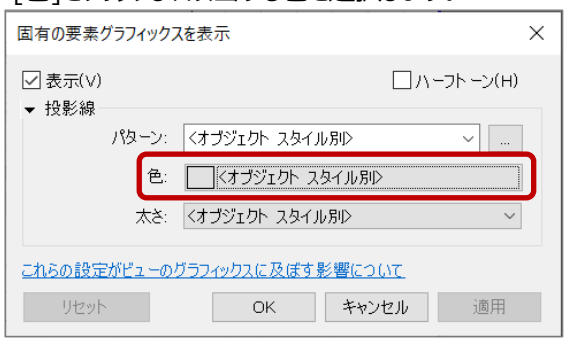
B_材料表_凡例定義に配置している文字の色を設定します。

1.) ビュー → 建築 → 設定用 → 製図ビュー → B_材料表_凡例定義 を開きます。

2.) 開いたビュー内に配置されている文字を右クリックし、[ビューのグラフィックスを上書き] → [要素別]をクリックします。

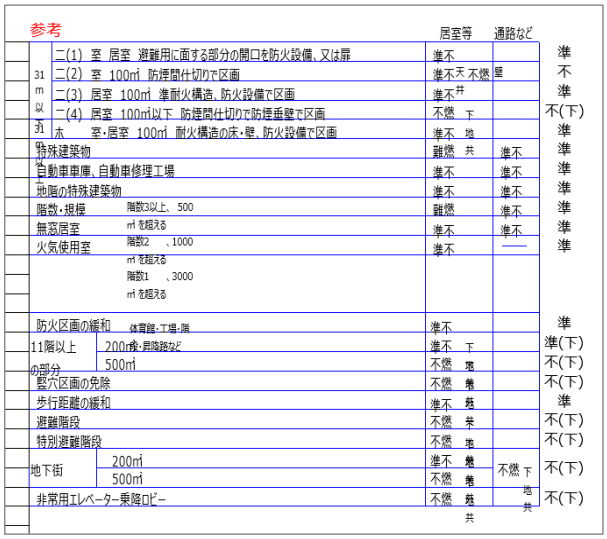


3.) [色]をクリックし、該当する色を選択します。





▼修正結果

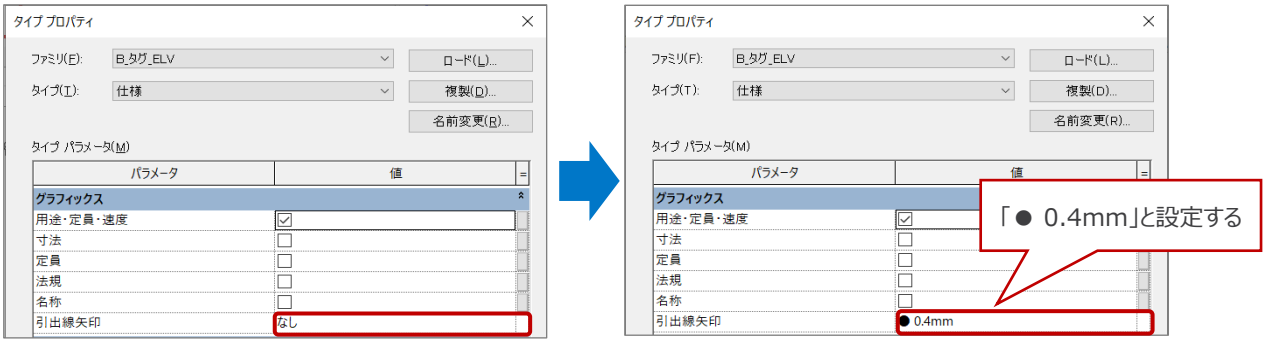




③ 引出線矢印の設定

[テンプレート変換]ツールでファミリを更新しますが、その際に引出線を作図できる要素において[引出線矢印]の値が外れてしまいます。コンテンツサーバー内の[Contents] → [リリース関連案内 (ver.2.9.0)]内で公開しております、「補足_手順書参照資料.xlsx」の[引出線矢印該当項目]シートに記載されているタイプを対象に、[引出線矢印]の値を「● 0.4mm」に設定してください。

▼例：B_タグ_ELV



プロジェクトテンプレート内にある引出線を作図できる全ての要素に対し一括で[引出線矢印]を設定する場合は、BooT.oneの **[引出 矢印設定]ツール**を使用してください。



④ シート、ビュー、集計表の名称統一

別紙「BooT.oneテンプレート変換手順書_ver2.9.0.pdf」でテンプレートの設定データを更新した際、Legacy版テンプレートの名称形式と正式版テンプレートの名称形式が混在している状況になります。
正式版テンプレートと名称統一される場合は、BooT.oneの **[要素名変更(エクスポート/インポート)]ツール**を使用してください。
※「ビュー名」の設定にて、シート、ビュー、集計表名を編集可能です。
※ツールの詳細な使用方法についてはF1キーを押すと表示されるツールヘルプをご参照下さい。

